令和８年度　さいたま市立岩槻中学校だより　　１１月号　（令和８年１０月３０日発行）

槻 の 若 木

〒339-0054 岩 槻 区 仲 町 1-14-35　　電 話；048-756-0254　　FAX；048-758-7483
HP ；http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp　　Ｍａｉｌ；　iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp

「一人一人の挑戦が学校を輝かせる」

校長　金子　宜史

朝夕の冷え込みに秋の深まりを感じる季節となりました。実りの秋を迎え、本校の生徒たちはさまざまな場面で力を発揮し、大きな成長を見せています。

10 月 23 日には、本校創立 80 周年を記念する「80 周年合唱祭」を開催しました。各学級が心を一つにして練習を重ね、本番ではそれぞれの思いを歌声に乗せ、体育館いっぱいに響かせてくれました。美しいハーモニーはもちろんのこと、一つの目標に向かって仲間と支え合いながら取り組む姿に、大きな感動を覚えました。80 年の歴史を受け継ぐ岩槻中生の誇りと可能性を感じる一日となりました。

また、駅伝競走大会では、選手たちが襷に仲間への思いを込め、最後まで懸命に走り抜きました。夏休み前から練習に励み、岩槻中学校の代表として大変立派な姿を見せてくれました。

生徒会役員改選選挙では、「岩槻中学校をよりよい学校にしたい」という思いのもと、立候補者が自らの考えを堂々と語る姿が見られました。学校の未来を自分たちで創ろうとする主体的な姿勢を大変頼もしく感じています。

地域での活躍も光りました。岩槻まつりでは吹奏楽部がオープニング演奏を務め、地域の皆様から大きな拍手をいただきました。また、地区運動会では生徒たちがボランティアとして運営に協力し、地域を支える一員として活躍していました。

さらに、部活動や校外での活動でも素晴らしい成果がありました。陸上部とソフトテニス部は県大会に出場し、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。この後、新体操と硬式テニスの県大会も控えています。それぞれが自分の力を十分に発揮してくれることを期待しています。



また、本校生徒が日本代表チームのメンバーとして「2026 ICU アジアチアリーディング選手権マレーシア大会」に出場し、見事優勝という快挙を成し遂げました。

一人一人が活躍する場は異なります。しかし、どの場面にも共通しているのは、目標に向かって努力を続ける姿勢と、それを支える仲間や家族、地域の皆様の存在です。仲間の頑張りを認め合い、励まし合えることは、岩槻中学校の大きな財産です。

これからも生徒たちが自らの可能性を信じ、さまざまなことに挑戦できるよう、教職員一同、保護者・地域の皆様と連携しながら子どもたちを支えてまいります。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

80 年の歴史を受け継ぎながら、新しい岩槻中学校を創るのは今の生徒たちです。一人一人の挑戦と活躍を大切にし、さらに誇れる学校をみんなで築いていきましょう。

全校三者面談も終了する頃となりました。面談で話し合われた内容については、「頑張る」で終わらせるのではなく、「いつ」「何を」「どのように」取り組むのかをお子様と具体的に確認していただければと思います。

寒暖差が大きい時期です。ご家庭でも体調管理に十分ご留意いただき、充実した秋を過ごしてほしいと願っています。

１１月は、「心を潤す４つの言葉」「心を元気にする４つの言葉」を推進します！

- **心を潤す4つの言葉：「はい」「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」**
- **心を元気にする4つの言葉：「また明日」「大丈夫」「自分を信じて」「ちょっとずつでいいよ」**

コミュニケーションの基礎となる『心を潤す４つの言葉』、『心を元気にする４つの言葉』を家庭や地域でも推進していただきますようお願いいたします。「心の元気と潤いは、４つの言葉から」